



FRANKLIN  
TEMPLETON

フランクリン・テンプレトン・  
アメリカ地方債ファンド  
(為替ヘッジなし)  
愛称：ムニボン

運用報告書（全体版）

第2期 決算日 2024年6月17日

－ 受益者のみなさまへ －

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。  
さて、「フランクリン・テンプレトン・アメリカ地方債  
ファンド（為替ヘッジなし）」は、2024年6月17日に第  
2期の決算を行いましたので、期中の運用状況と収益  
分配金をご報告申し上げます。  
今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げ  
ます。

フランクリン・テンプレトン・ジャパン株式会社

〒100-6536 東京都千代田区丸の内一丁目5番1号

フランクリン・テンプレトン・ジャパン株式会社（金融商品取引業者  
関東財務局長（金商）第417号）はフランクリン・リソース・インク  
傘下の資産運用会社です。

<https://www.franklintempleton.co.jp>

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2022年6月30日～2044年6月15日	
運用方針	主に「フランクリン・テンプレトン・アメリカ地方債マザーファンド」受益証券への投資を通じて、主に米国地方債に投資を行うことにより、安定した収益の確保と信託財産の中長期的成長を目指します。	
主要運用対象	当ファンド	「フランクリン・テンプレトン・アメリカ地方債マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	フランクリン・テンプレトン・アメリカ地方債マザーファンド	主に米国地方債を主要投資対象とします。
組入制限	株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	決算時（毎年6月15日、休業日の場合は翌営業日）に、基準価額水準等を勘案して収益の分配を行います。	

当報告書に関するお問合わせ先：  
フランクリン・テンプレトン・ジャパン株式会社

お問合わせ窓口

電話番号：03-5219-5947

## ○設定以来の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 総 額
		税 分 配 金	騰 落 率			
(設定日)	円	円	%	%	%	百万円
2022年6月30日	10,000	—	—	—	—	1,136
1期(2023年6月15日)	10,145	0	1.5	95.0	—	8,101
2期(2024年6月17日)	11,967	0	18.0	95.5	—	25,510

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「債券組入比率」「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
		騰 落	率		
(期首)	円		%	%	%
2023年6月15日	10,145	—	—	95.0	—
6月末	10,446	3.0	94.1	—	—
7月末	10,148	0.0	95.2	—	—
8月末	10,425	2.8	97.4	—	—
9月末	10,365	2.2	96.2	—	—
10月末	10,173	0.3	97.2	—	—
11月末	10,584	4.3	95.6	—	—
12月末	10,639	4.9	97.1	—	—
2024年1月末	11,002	8.4	98.5	—	—
2月末	11,139	9.8	96.8	—	—
3月末	11,362	12.0	97.4	—	—
4月末	11,510	13.5	97.3	—	—
5月末	11,629	14.6	94.9	—	—
(期末)					
2024年6月17日	11,967	18.0	95.5	—	—

(注) 騰落率は期首比です。

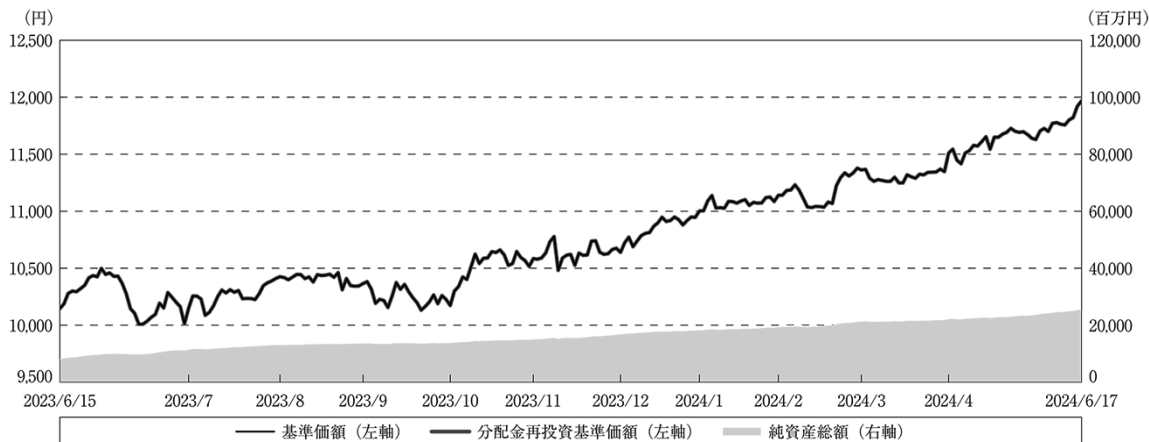
(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「債券組入比率」「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

## ○運用経過

### 期中の基準価額等の推移

(2023年6月16日～2024年6月17日)



期 首：10,145円

期 末：11,967円 (既払分配金(税込み)：0円)

騰落率： 18.0% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、期首(2023年6月15日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

## ○基準価額の主な変動要因

当期の当ファンドのパフォーマンス(騰落率)は、プラスとなりました。

公社債利金を手堅く確保したことに加え、為替市場の米ドル高・円安を受けて為替損益がプラスとなりました。

当期の米国債券市場は、利回りが上昇（価格は下落）しました。

期の前半は、米国の経済指標が全般的に景気の底堅さを示したため、米連邦準備制度理事会（FRB）の追加利上げの可能性が意識されたことなどから、利回りは上昇しました。また、米財務省が米国国債の発行増額を公表し、米国国債の需給悪化が懸念されたことも、利回りの上昇要因となりました。

期の半ばは、米連邦公開市場委員会（FOMC）で政策金利が据え置かれたものの、利上げサイクルの終了と2024年の複数回の利下げが示唆されたことで、利回りは低下（価格は上昇）しました。しかし、その後は欧米の中央銀行当局者から市場の利下げ観測をけん制する発言が相次いだため、利回りは上昇に転じました。

期の後半は、米国の堅調な経済指標を受けて、FRBが利下げを急がないとの見方が強まったことなどから、利回りは上昇しました。しかし、その後は米雇用指標やインフレ指標の軟化を背景に、FRBによる2024年内の利下げ開始への期待が高まったため、利回りは低下しました。

こうした環境下、当ファンドが主要投資対象とする米国地方債の利回りも若干上昇しました。

当期の米ドル・円相場は、米ドル高・円安となりました。

期の前半は、FRBによる金融引き締め of 長期化観測が和らぐ局面では、米ドル安・円高が進む局面もありましたが、全般的に金融引き締め of 長期化が見込まれる米国と大規模な金融緩和を続ける日本との金融政策の差が意識されたため、米ドル高・円安が進みました。

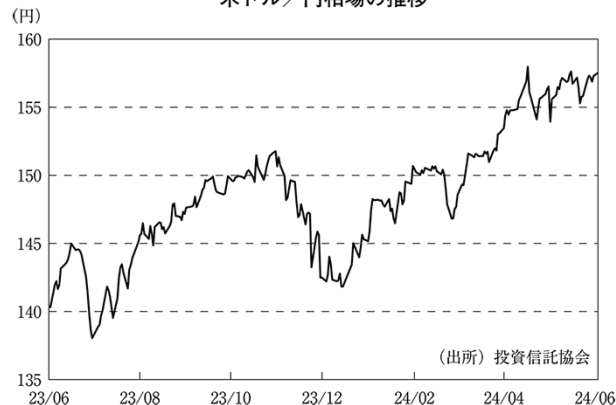
期の半ばは、植田日銀総裁の発言を受けて日銀の金融政策が修正されるとの見方が強まったことや、FOMCを経て米国の早期利下げが一層意識されたため、米ドル安・円高となりました。しかし、その後はFRB高官の発言などを受け、FRBの利下げ観測が後退したことなどから、米ドル高・円安に転じました。

期の後半は、米国の経済指標が市場予想を上回ったことなどから、FRBの利下げ開始時期が後ずれするとの観測が強まり、米ドル高・円安が進みました。また、日銀がマイナス金利の解除などを発表したものの、市場では既に織り込み済みとの見方が強かったことや、その後の金融政策決定会合で政策金利を据え置いたことも、米ドル高・円安要因となりました。

米国10年国債の利回り推移



米ドル／円相場の推移



当ファンドは、主に「フランクリン・テンプルトン・アメリカ地方債マザーファンド」(マザーファンド) 受益証券への投資を通じて、主に米国地方債に投資を行うことにより、安定した収益の確保と信託財産の中長期的成長を目指して運用に努めてまいりました。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行っておりません。

マザーファンドにおいては、高いインカムゲインの獲得を目指し、主に各銘柄の信用リスクや、相対価値の魅力度に着目してポートフォリオを構築してまいりました。また、原則として、取得時においてS&P、ムーディーズ、フィッチ・レーティングスのうち1社以上の格付機関から投資適格(BBB-/Baa3)以上の格付けが付与された、あるいはこれに相当する信用力をもつと運用者が判断する公社債を主要な投資対象としました。

## 分配金

(2023年6月16日～2024年6月17日)

分配金につきましては、基準価額動向や保有債券の利子収入等を勘案し、以下の通りとさせていただきます。なお、収益分配に充当しなかった利益につきましては信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づき運用を行います。

## ○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第2期
	2023年6月16日～ 2024年6月17日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	1,966

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## ○今後の運用方針

当ファンドは、主に「フランクリン・テンプルトン・アメリカ地方債マザーファンド」受益証券への投資を通じて、主に米国地方債に投資を行うことにより、安定した収益の確保と信託財産の中長期的成長を目指します。今後も引き続き、高いインカムゲインの獲得を目指し、主に各銘柄の信用リスクや、相対価値の魅力度に着目して、運用に注力していく所存です。なお、実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。

# ○ 1 万口当たりの費用明細

(2023年6月16日～2024年6月17日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 98	% 0.912	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	( 48 )	( 0.442 )	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	( 48 )	( 0.442 )	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	( 3 )	( 0.028 )	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	3	0.024	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	( 1 )	( 0.009 )	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	( 0 )	( 0.002 )	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ 印 刷 等 費 用 ）	( 1 )	( 0.008 )	印刷等費用は、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出に係る費用
（ 業 務 委 託 等 費 用 ）	( 1 )	( 0.006 )	計理及びこれに付随する業務の委託等の費用
（ そ の 他 ）	( 0 )	( 0.000 )	金銭信託預入に係る手数料等
合 計	101	0.936	
期中の平均基準価額は、10,785円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

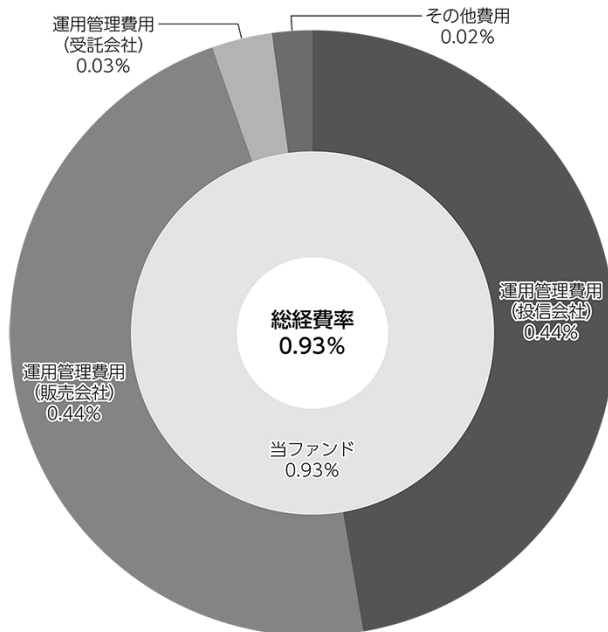
(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.93%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## ○売買及び取引の状況

(2023年6月16日～2024年6月17日)

### 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
フランクリン・templton・アメリカ地方債マザーファンド	16,111,551	17,632,561	3,027,132	3,361,503

(注) 単位未満は切捨て。

## ○利害関係人との取引状況等

(2023年6月16日～2024年6月17日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○第二種金融商品取引業を兼業している投資信託委託会社の自己取引状況

(2023年6月16日～2024年6月17日)

該当事項はございません。

## ○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2023年6月16日～2024年6月17日)

該当事項はございません。

## ○組入資産の明細

(2024年6月17日現在)

### 親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)	当期末	
	口数	口数	評価額
フランクリン・templton・アメリカ地方債マザーファンド	7,932,361	21,016,780	25,604,744

(注) 単位未満は切捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。



## ○投資信託財産の構成

(2024年6月17日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
フランクリン・templton・アメリカ地方債マザーファンド	25,604,744	99.9
コール・ローン等、その他	22,549	0.1
投資信託財産総額	25,627,293	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) フランクリン・templton・アメリカ地方債マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(28,764,966千円)の投資信託財産総額(29,425,262千円)に対する比率は97.8%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、6月17日における邦貨換算レートは1米ドル=157.53円です。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年6月17日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	25,627,293,844
フランクリン・templton・アメリカ地方債マザーファンド(評価額)	25,604,744,160
未収入金	22,549,684
(B) 負債	116,411,600
未払解約金	22,549,684
未払信託報酬	92,244,133
その他未払費用	1,617,783
(C) 純資産総額(A-B)	25,510,882,244
元本	21,318,573,489
次期繰越損益金	4,192,308,755
(D) 受益権総口数	21,318,573,489口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,967円

<注記事項>

元本の状況

期首元本額 7,985,719,417円

期中追加設定元本額 16,330,474,025円

期中一部解約元本額 2,997,619,953円

## ○損益の状況 (2023年6月16日~2024年6月17日)

項 目	当 期
	円
(A) 有価証券売買損益	3,025,140,192
売買益	3,302,782,652
売買損	△ 277,642,460
(B) 信託報酬等	△ 152,020,963
(C) 当期損益金(A+B)	2,873,119,229
(D) 前期繰越損益金	236,180,318
(E) 追加信託差損益金	1,083,009,208
(配当等相当額)	( 581,918,666)
(売買損益相当額)	( 501,090,542)
(F) 計(C+D+E)	4,192,308,755
(G) 収益分配金	0
次期繰越損益金(F+G)	4,192,308,755
追加信託差損益金	1,083,009,208
(配当等相当額)	( 633,413,668)
(売買損益相当額)	( 449,595,540)
分配準備積立金	3,109,299,547

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するため要する費用として、委託者報酬のうち販売会社へ支払う手数料を除いた額の100分の96相当額を支払っております。

<分配金の計算過程>

決 算 期	当 期
(A) 配 当 等 収 益(費用控除後)	779,447,515円
(B) 有 価 証 券 売 買 等 損 益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	2,093,671,714
(C) 収 益 調 整 金	1,083,009,208
(D) 分 配 準 備 積 立 金	236,180,318
分配対象収益額(A+B+C+D)	4,192,308,755
(1万口当たり収益分配対象額)	( 1,966)
収 益 分 配 金	0
(1万口当たり収益分配金)	( 0)

## <お知らせ>

### <主な約款変更に関するお知らせ>

デリバティブ取引の利用目的を明確化し、価格変動などのリスクを回避するため並びに投資対象資産を保有した場合と同様の損益を実現するための利用に限定する変更、および残存信託期間を20年超へ延長する変更を行いました。

(変更日：2023年9月15日)

# フランクリン・テンプルトン・アメリカ地方債マザーファンド

## 運用状況のご報告

第2期 決算日 2024年6月17日

(計算期間：2023年6月16日～2024年6月17日)

### － 受益者のみなさまへ －

法令・諸規則に基づき、「フランクリン・テンプルトン・アメリカ地方債マザーファンド」の第2期の運用状況をご報告申し上げます。

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商 品 分 類	親投資信託
信 託 期 間	無期限（2022年6月30日設定）
運 用 方 針	主に米国地方債に投資を行うことにより、安定した収益の確保と信託財産の中長期的成長を目指します。
主 要 運 用 対 象	主に米国地方債を主要投資対象とします。
組 入 制 限	株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

## ○設定以来の運用実績

決算期	基準価額	騰落率		債組入比率	債券先物比率	純資産総額
		騰	落			
(設定日) 2022年6月30日	円 10,000	% —	% —	% —	% —	百万円 1,518
1期(2023年6月15日)	10,238	2.4	94.8	—	—	10,385
2期(2024年6月17日)	12,183	19.0	95.2	—	—	29,276

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率		債組入比率	債券先物比率	債券率
		騰	落			
(期首) 2023年6月15日	円 10,238	% —	% —	% 94.8	% —	% —
6月末	10,545	3.0	94.1	—	—	—
7月末	10,252	0.1	95.1	—	—	—
8月末	10,540	2.9	97.3	—	—	—
9月末	10,487	2.4	95.9	—	—	—
10月末	10,302	0.6	96.9	—	—	—
11月末	10,725	4.8	95.2	—	—	—
12月末	10,788	5.4	97.1	—	—	—
2024年1月末	11,165	9.1	98.3	—	—	—
2月末	11,312	10.5	96.6	—	—	—
3月末	11,546	12.8	97.1	—	—	—
4月末	11,706	14.3	97.0	—	—	—
5月末	11,836	15.6	94.6	—	—	—
(期末) 2024年6月17日	12,183	19.0	95.2	—	—	—

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

## ○運用経過

### 期中の基準価額等の推移

(2023年6月16日～2024年6月17日)



### ○基準価額の主な変動要因

当期の当ファンドのパフォーマンス（騰落率）は、プラスとなりました。

公社債利金を手堅く確保したことに加え、為替市場の米ドル高・円安を受けて為替損益がプラスとなりました。

当期の米国債券市場は、利回りが上昇（価格は下落）しました。

期の前半は、米国の経済指標が全般的に景気の底堅さを示したため、米連邦準備制度理事会（FRB）の追加利上げの可能性が意識されたことなどから、利回りは上昇しました。また、米財務省が米国国債の発行増額を公表し、米国国債の需給悪化が懸念されたことも、利回りの上昇要因となりました。

期の半ばは、米連邦公開市場委員会（FOMC）で政策金利が据え置かれたものの、利上げサイクルの終了と2024年の複数回の利下げが示唆されたことで、利回りは低下（価格は上昇）しました。しかし、その後は欧米の中央銀行当局者から市場の利下げ観測をけん制する発言が相次いだため、利回りは上昇に転じました。

期の後半は、米国の堅調な経済指標を受けて、FRBが利下げを急がないとの見方が強まったことなどから、利回りは上昇しました。しかし、その後は米雇用指標やインフレ指標の軟化を背景に、FRBによる2024年内の利下げ開始への期待が高まったため、利回りは低下しました。

こうした環境下、当ファンドが主要投資対象とする米国地方債の利回りも若干上昇しました。

当期の米ドル・円相場は、米ドル高・円安となりました。

期の前半は、FRBによる金融引き締め長期化観測が和らぐ局面では、米ドル安・円高が進む局面もありましたが、全般的に金融引き締め長期化が見込まれる米国と大規模な金融緩和を続ける日本との金融政策の差が意識されたため、米ドル高・円安が進みました。

期の半ばは、植田日銀総裁の発言を受けて日銀の金融政策が修正されるとの見方が強まったことや、FOMCを経て米国の早期利下げが一層意識されたため、米ドル安・円高となりました。しかし、その後はFRB高官の発言などを受け、FRBの利下げ観測が後退したことなどから、米ドル高・



円安に転じました。

期の後半は、米国の経済指標が市場予想を上回ったことなどから、FRBの利下げ開始時期が後ずれするとの観測が強まり、米ドル高・円安が進みました。また、日銀がマイナス金利の解除などを発表したものの、市場では既に織り込み済みとの見方が強かったことや、その後の金融政策決定会合で政策金利を据え置いたことも、米ドル高・円安要因となりました。

## 当ファンドのポートフォリオ

当ファンドは、主に米国地方債に投資を行うことにより、安定した収益の確保と信託財産の中長期的成長を目指して運用に努めてまいりました。外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行っておりません。

当ファンドの運用においては、高いインカムゲインの獲得を目指し、主に各銘柄の信用リスクや、相対価値の魅力度に着目してポートフォリオを構築してまいりました。また、原則として、取得時においてS&P、ムーディーズ、フィッチ・レーティングスのうち1社以上の格付機関から投資適格（BBB-/Baa3）以上の格付けが付与された、あるいはこれに相当する信用力をもつと運用者が判断する公社債を主要な投資対象としました。

## ○今後の運用方針

当ファンドは、主に米国地方債に投資を行うことにより、安定した収益の確保と信託財産の中長期的成長を目指します。今後も引き続き、高いインカムゲインの獲得を目指し、主に各銘柄の信用リスクや、相対価値の魅力度に着目して、運用に注力していく所存です。なお、外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。

## ○ 1 万口当たりの費用明細

(2023年6月16日～2024年6月17日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円	%	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(1)	(0.009)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	金銭信託預入に係る手数料等
合 計	1	0.009	
期中の平均基準価額は、10,933円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○ 売買及び取引の状況

(2023年6月16日～2024年6月17日)

### 公社債

			買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ	地方債証券	千米ドル 110,184	千米ドル 3,293 (8,930)
		社債券（投資法人債券を含む）	5,789	—

(注) 金額は受渡し代金。（経過利息分は含まれておりません。）

(注) 単位未満は切捨て。

(注) ( ) 内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注) 社債券（投資法人債券を含む）には新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

## ○ 利害関係人との取引状況等

(2023年6月16日～2024年6月17日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。



○組入資産の明細

(2024年6月17日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千米ドル	千米ドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	182,831	176,870	27,862,406	95.2	—	82.2	8.7	4.3
合 計	182,831	176,870	27,862,406	95.2	—	82.2	8.7	4.3

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 単位未満は切捨て。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄		当 期 末					償還年月日
		利 率	額面金額	評 価 額			
				外貨建金額	邦貨換算金額		
		%	千米ドル	千米ドル	千円		
アメリカ	地方債証券						
	ALAMEDA CORRIDOR-D	—	2,500	964	151,941	2040/10/1	
	ARLINGTON HGR EDU FRN	3.0	1,230	1,184	186,545	2044/8/15	
	BARSTOW-TXBL-REV	5.06	750	741	116,852	2036/6/1	
	BERWYN IL	3.837	500	383	60,384	2050/12/1	
	BOISE-TXBL-REV	5.849	1,000	1,029	162,125	2054/9/1	
	CA ST	3.883	500	471	74,292	2031/11/1	
	CA ST	7.55	2,000	2,427	382,357	2039/4/1	
	CA ST	7.625	1,100	1,338	210,877	2040/3/1	
	CA ST	2.967	1,500	955	150,458	2060/11/1	
	CALIFORNIA CMNTY	5.95	2,000	2,068	325,868	2029/8/1	
	CHAUTAUQUA CO-REF	3.502	1,400	990	156,042	2051/11/1	
	CLEVELAND OH ARPT SYS	2.742	500	466	73,516	2028/1/1	
	DENVER SCHS	3.598	1,000	968	152,557	2027/12/15	
	DETROIT CITY SD-QSCB	6.645	965	1,028	162,077	2029/5/1	
	DT OF COLUMBIA-B-TXBL	3.863	500	481	75,851	2031/7/1	
	FL ST BRD ADMIN FIN-A	5.526	1,400	1,436	226,313	2034/7/1	
	FLORIDA ST BRD OF ADMIN	1.258	2,416	2,315	364,824	2025/7/1	
	FLORIDA ST BRD OF ADMIN	2.154	2,000	1,708	269,159	2030/7/1	
	FOOTHILL ESTRN TRANSP	3.924	2,310	1,881	296,468	2053/1/15	
	FRANKLIN CNTY	3.382	1,000	721	113,726	2050/11/1	
	FRESNO PENSION-CABS-A	—	2,355	1,620	255,297	2031/8/15	
	GA MUNI ELEC AUTH	6.698	2,055	2,349	370,174	2056/7/1	
GOLDEN ST	2.746	4,000	3,370	530,970	2034/6/1		
GRAND PARKWAY	3.306	1,000	764	120,420	2049/10/1		
GREENFIELD-A-TXBL-REV	4.96	4,180	4,204	662,389	2029/2/1		
HAWAII -TXBL-REF-GH	5.221	2,500	2,587	407,640	2036/10/1		
HAWTHORNE CA	3.848	2,005	1,624	255,972	2049/6/1		

銘	柄	当 期 末					
		利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日	
				外貨建金額	邦貨換算金額		
アメリカ		%	千米ドル	千米ドル	千円		
	地方債証券	HILLSBORO ECON-TXBL	5.941	1,000	1,033	162,781	2043/6/1
		HOUSTON TX	2.485	1,400	1,207	190,215	2032/7/1
		HOUSTON TX	5.508	1,500	1,574	247,960	2036/3/1
		IA STDNT LOAN -A-TXBL	6.494	1,550	1,639	258,313	2043/12/1
		IL ST	5.1	8,500	8,412	1,325,152	2033/6/1
		IL ST	5.851	1,000	1,048	165,230	2034/12/1
		JACKSONVILLE PUB	7.0	2,005	2,129	335,474	2046/8/1
		JOBSSOHIO BEVERAGE SYS ST	4.433	3,430	3,390	534,132	2033/1/1
		JOBSSOHIO BEVERAGE SYS ST	4.532	1,040	1,025	161,508	2035/1/1
		KNOX CO HLTH EDU-B-2	6.125	375	381	60,136	2031/7/1
		LOS ANGELES CO MTA-B	4.748	1,000	1,006	158,532	2032/7/1
		LOS ANGELES CO MTA-B	4.798	1,675	1,687	265,774	2033/7/1
		LOS ANGELES CO MTA-B	4.848	440	443	69,910	2034/7/1
		LOS ANGELES CO MTA-B	4.898	685	691	108,898	2035/7/1
		LOS ANGELES DEPT APT	6.582	1,275	1,384	218,057	2039/5/15
		LOS ANGELES USD	5.72	1,000	1,022	161,072	2027/5/1
		LOUISIANA ST	5.081	3,786	3,782	595,845	2031/6/1
		MADISON ETC CUSD	4.05	500	486	76,584	2028/2/1
		MARSHALL UNIV-B	3.627	590	523	82,495	2034/5/1
		MIAMI DADE-REV-TXBL	6.224	5,450	5,793	912,689	2055/11/1
		MIAMI FL-B-TXBL	5.224	2,615	2,690	423,814	2033/1/1
		MIAMI SPL OBLG	4.808	1,395	1,340	211,112	2039/1/1
		MIAMI-DADE CNTY FL AVIAT	3.27	1,270	1,034	162,961	2041/10/1
		MONROE CO INDL-B-TXBL	5.13	2,500	2,553	402,331	2033/7/1
		NATIONAL FIN AUTH-TXB	6.89	7,000	7,233	1,139,421	2034/4/1
		NEW JERSEY ST	6.31	1,880	1,882	296,609	2026/7/1
		NEW ORLEANS LA WTR REVEN	1.791	1,000	842	132,641	2030/6/1
		NEW YORK NY	2.36	500	431	67,929	2031/8/1
		NJ TRANSPRTN-A	6.561	2,435	2,714	427,586	2040/12/15
		NY & NJ	5.072	6,795	6,845	1,078,312	2053/7/15
		NYC MUN WTR FIN-EE	5.882	2,800	2,926	460,962	2044/6/15
		OH UNIV-TXB-C-BABS	4.91	750	740	116,703	2040/6/1
		OMAHA -B-REV-TXBL	5.696	3,350	3,486	549,205	2054/4/15
		OR SCH BRDS-B-PENSION	5.68	500	503	79,258	2028/6/30
		OREGON ST UNIV GEN	3.424	655	485	76,491	2060/3/1
		OREGON ST-B-TXBL	4.677	500	498	78,483	2035/5/1
		PASADENA CA PENSION O	3.865	1,500	1,482	233,600	2027/5/1
		PATRIOTS ENERGY GROU	6.5	2,800	2,883	454,167	2031/8/1
		PATRIOTS ENERGY GROU FRN	6.62	1,250	1,352	213,042	2054/2/1
		PHILADELPHIA PA	5.587	600	599	94,435	2024/11/1
		PHILADELPHIA PA	1.492	500	441	69,613	2028/7/15
		PHOENIX AZ CIVIC IMPT	2.449	1,250	1,000	157,572	2035/7/1
		PLEASANTON UNIF SD-B	5.75	600	602	94,834	2052/6/1
		PORT AUTH NY/NJ-CONS	4.96	500	485	76,426	2046/8/1
		PUBLIC PWR GEN-WHELAN	7.242	1,750	1,955	308,016	2041/1/1
		REDONDO BEACH PUB-A	2.631	500	405	63,878	2034/5/1
		RIVERSOUTH AUTH	5.715	2,435	2,521	397,200	2049/12/1

銘	柄	当 期 末				償還年月日	
		利 率	額面金額	評 価 額			
				外貨建金額	邦貨換算金額		
アメリカ		%	千米ドル	千米ドル	千円		
	地方債証券						
		RUTGERS NJ ST UNIV	3.27	2,650	2,157	339,899	2043/5/1
		SAN FRANCISCO MUNI TR	2.804	1,250	956	150,746	2044/3/1
		SAN FRANCISCO-A-TXBL	6.125	1,500	1,577	248,523	2038/10/1
		SAN FRANCISCO-A-TXBL	6.375	3,700	3,923	618,068	2043/10/1
		SAN JOSE CA REDEV AGY SU	3.25	1,000	928	146,307	2029/8/1
		SAN MATEO FOSTER SD	2.791	700	556	87,601	2038/8/1
		SC PUB SVC	4.77	1,000	926	146,012	2045/12/1
		SOUTH PASADENA CA SD	3.404	1,500	1,149	181,063	2049/8/1
		STONEYBROOK CDD-2	5.75	500	501	78,956	2052/5/1
		TENNERGY CORP -B-TXBL	5.95	800	804	126,710	2027/6/1
		TENNESSEE ST	5.75	2,860	2,869	452,054	2028/5/1
		TEXAS ST	5.235	1,500	1,514	238,588	2043/10/1
		TX NATURAL GAS SECZ	5.169	6,100	6,192	975,502	2041/4/1
		TX ST TRANSN-1ST TIER	5.028	565	564	88,956	2026/4/1
		UNIV OF ARKANSAS AR	3.45	2,100	1,750	275,814	2042/3/1
		UNIV OF CA	5.1	1,375	1,401	220,814	2033/5/15
		UNIV OF CA	4.131	2,900	2,593	408,531	2045/5/15
		UNIV OF MICHIGAN MI	3.504	1,609	1,278	201,431	2052/4/1
		UTAH ST	2.55	1,785	1,539	242,542	2031/11/1
		VINELAND-TXBL-REF	2.177	500	411	64,840	2032/7/15
		VIRGINIA ST	5.22	1,555	1,505	237,176	2048/2/1
		WHEELING MUNI BLDG	6.0	500	493	77,701	2050/8/1
		WILLISTON-COPS-TXBL	6.0	500	526	83,014	2038/11/1
		WISCONSIN GEN REV	5.7	1,405	1,413	222,597	2026/5/1
	普通社債券 (含む投資法人債券)	COMMONSPIRIT HEALTH	6.461	1,000	1,132	178,389	2052/11/1
		MARIN GENERAL HOSPITAL	7.242	3,500	4,009	631,605	2045/8/1
		PEACEHEALTH OBLIGATED GR	1.375	3,300	3,110	490,037	2025/11/15
		PROV ST JOSEPH HLTH OBL	5.403	1,700	1,723	271,438	2033/10/1
		SE ALASKA REG HEALTH CON	3.235	980	666	104,992	2051/7/1
合	計					27,862,406	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

## ○投資信託財産の構成

(2024年6月17日現在)

項	目	当 期 末	
		評 価 額	比 率
		千円	%
公社債		27,862,406	94.7
コール・ローン等、その他		1,562,856	5.3
投資信託財産総額		29,425,262	100.0

(注) 金額の単位未満は切捨て。

(注) 当期末における外貨建純資産 (28,764,966千円) の投資信託財産総額 (29,425,262千円) に対する比率は97.8%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、6月17日における邦貨換算レートは1米ドル=157.53円です。

## ○特定資産の価格等の調査

(2023年6月16日～2024年6月17日)

該当事項はございません。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年6月17日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	29,535,511,329
コール・ローン等	1,225,779,153
公社債(評価額)	27,862,406,190
未収入金	110,253,990
未収利息	321,357,101
前払費用	15,714,895
(B) 負債	258,988,824
未払金	236,273,146
未払解約金	22,715,678
(C) 純資産総額(A-B)	29,276,522,505
元本	24,030,017,793
次期繰越損益金	5,246,504,712
(D) 受益権総口数	24,030,017,793口
1万円当たり基準価額(C/D)	12,183円

<注記事項>

(注) 元本の状況

期首元本額	10,144,373,028円
期中追加設定元本額	18,022,406,112円
期中一部解約元本額	4,136,761,347円

(注) 期末における元本の内訳

フランクリン・テンブルトン・アメリカ地方債ファンド(為替ヘッジなし)	21,016,780,892円
フランクリン・テンブルトン・アメリカ地方債ファンド(為替ヘッジあり)	3,008,528,473円
フランクリン・テンブルトン・アメリカ地方債ファンド(為替ヘッジなし)(隔月分配型)	4,708,428円

## ○損益の状況 (2023年6月16日～2024年6月17日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	1,022,433,429
受取利息	1,022,668,297
支払利息	△ 234,868
(B) 有価証券売買損益	2,770,426,315
売買益	2,884,467,520
売買損	△ 114,041,205
(C) 保管費用等	△ 1,889,460
(D) 当期損益金(A+B+C)	3,790,970,284
(E) 前期繰越損益金	241,127,812
(F) 追加信託差損益金	1,667,018,912
(G) 解約差損益金	△ 452,612,296
(H) 計(D+E+F+G)	5,246,504,712
次期繰越損益金(H)	5,246,504,712

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

## <お知らせ>

### <主な約款変更に関するお知らせ>

デリバティブ取引の利用目的を明確化し、価格変動などのリスクを回避するため並びに投資対象資産を保有した場合と同様の損益を実現するための利用に限定する約款変更を行いました。

(変更日：2023年9月15日)